



神奈川県東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2017-2018年度 第33週報 No. 2016 2018年(平成30年) 3月23日 第2016回 例会記録 3月30日発行

本日〈3月30日〉のプログラム

夜間例会

〈〈本日のBGM〉〉
アルバム「BEST VOICES」より



PHOTO クラブ会報委員会

司 会 金森 欣一 副幹事

結婚記念日祝
白井 康夫 会員 (3月23日)
渡邊 淳 会員 (3月25日)
長井 章 会員 (3月29日)

点 鐘 矢野 修二 会長

斉 唱 「手に手つないで」「友達になろう」
ソングリーダー：加野 亮一 会員

四つのテスト 赤堀 和人 職業奉仕委員長
(第1例会のみ)



入会記念日祝 山本 芳弘 会員 (4月2日)

2017-2018年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー



ロータリー：
変化をもたらす

第2590地区 ガバナー 湯川 孝則

会 長	矢野 修二	会 計	白井 康夫
会長エレクト	天野 公史	副 会 計	飯田 泰之
副 会 長	田中 龍太郎	S A A	茂木 知子
副 会 長	河野 明光	副 S A A	加藤 仁昭
幹 事	白鳥 厚夫	副 S A A	森 永 健
副 幹 事	金森 欣一	クラブ会報	長井 章

例会日 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)
例会場 ホテルキャメロットジャパン
URL <http://www.kanagawahigashi.com/>
E-mail kerc@beach.ocn.ne.jp

事務局 ホテルキャメロットジャパン内
〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555
創立記念日 昭和51年5月29日

幹事報告

白鳥 厚夫 幹事

- ・次週、例会は夜間例会となります。 場所 キヤメロット
5F ジュビリーI 点鐘 18時
- ・『第4グループ合同観覧会』につきまして、本日が締め切りとなります。申し込みをされる方は事務局までお知らせください。

◎例会変更のお知らせ

- *横浜鶴見西ロータリークラブ
平成30年4月18日(水) 夜間例会
『創立42周年記念例会』
5月2日(水) 休会
- *神奈川ロータリークラブ
平成30年4月30日(月) 休会
- *横浜北ロータリークラブ
平成30年4月3日(火) 夜間例会
『創立38周年記念例会』

出席報告

山田 正憲 出席委員長

会員総数	52名	(34+18)名	
出席会員数	39名	(27+12)名	
出席率	84.78%		
ゲスト	0名	ビジター	0名
前回補正後	84.44%	前々回補正後	83.33%

スマイルボックス

茂木 知子 SAA

- 渡邊 淳君 今年も結婚記念日を祝って頂き、ありがとうございます。桜の開花の時期になると結婚式の頃を思い出します。これからもどうぞよろしくお願い致します
- 白井康夫君 結婚記念日のお祝い、ありがとうございます。本日(23日)で16回目の記念日となりました。
- 矢野修二君 ①馬場佳子さん、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみにしております。②本日、PPの皆様、早くからありがとうございます。
- 吉田隆男君 馬場さん、イニシエーションスピーチ、楽しみにしています。
- 岩澤利雄君 我が家のワンコも三歳となりました。茂木先生のお蔭で無病息災です。感謝!
- 江森国一君 馬場さん、イニシエーションスピーチ、頑張ってください。
- 河野明光君 ①田口さん、大変お世話になりました。②馬場さん、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみにしています。
- 植田清司君 馬場佳子さん、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみにしています。頑張ってください。

山田正憲君 馬場さん、イニシエーションスピーチ、頑張ってください。

白鳥厚夫君 ①PP会出席の皆様、貴重なご意見をありがとうございます。②馬場さん、本日の卓話、楽しみです。

天野公史君 石川PP、先日はご馳走様でした。元気の秘訣が分かったような気がします。

友添辰哉君 馬場さん、頑張ってください。よろしく!

金森欣一君 馬場さん、本日のイニシエーションスピーチ、楽しみです。

小山市康君 馬場佳子さん、イニシエーションスピーチ、頑張ってください。

中野真理さん 馬場さんのイニシエーションスピーチ、楽しみにしています。

馬場佳子さん 本日はよろしくお願い致します。

角野弘幸君 馬場さん、イニシエーションスピーチ、楽しみにしています。

茂木知子さん ~パンツのサイズについて~山田さんの暴露スマイルで、パンツのサイズの問いかけがあります。以前、サンフランシスコのショッピングモールに行った時、パンツを買いに行くとショップに入りました。ふくよかな年配の女性3人がいて、「あなたのような小柄な人のサイズはこの店にない。隣の店に行きなさい」と言われました。わたくし、場所が変われば小柄です。

3月23日	18件	42,000円
本年度累計		1,379,572円

イニシエーションスピーチ

馬場 佳子 会員



第1回目東京オリンピックの前年、1963年8月生まれです。外に目を向ければ、シンガポールがイギリスから独立したり、初めて女性(ロシア人)が宇宙に行った年でもあります。その後、旧ソ連とアメリカによる宇宙開発合戦が続き、日本では高度成長期がやってきます。

当時の日本は、（今の北京のように？）、光化学スモッグ注意報が頻繁に発令され、夏は外で遊べない時もありました。実家の目の前にある高層マンションは、当時、煙突からもくもくと黄色い煙を出す色素工場でした。

5歳の時、父の仕事の都合で渡米しました。1ドルが360円の時代です。ドル高だったこともあり、子供心には何もかもが豊かに写りました。

家も空も大地もとにかく広く、変化のあるワクワクする毎日でした。週末にはそれぞれの家でパーティが、季節ごとにはイベントが盛りだくさんでした。特に印象的だったのは、人がみな笑っていること、そして、大人がみな、子供の話を聞いてくれ、褒めてくれることでした。今から思えば、これが「褒めて育てる子育て」だったのかもしれない。

一方、人種差別がより強い南部に住んでいたため、今から思えば非常に複雑、しかし貴重な体験をいたしました。キング牧師の名演説は今でも心に響きます。

渡米して1年半後、父に米国永住権取得の打診がありました。アメリカ人にならないか、ということです。楽しい日々を過ごしていた女性陣（母と私）は大賛成でしたが、兄が「日本に帰りたい」と強く希望したため、帰国することになりました。「ベトナム戦争に行きたくない」、というのが理由でした。ここはアメリカ、「平和」は当たり前のもではなかったことに気づきます。

当時、「ウーマンリブ」などという言葉も流行っていました。男尊女卑が当たり前だった私たち、とりわけ父は相当な衝撃を受けたことと思います。

女性は男性から3歩さがって歩く、のではなく、「この国ではレディー・ファーストなんだね」と言いながら、ドアを開けて母に道を譲る父の姿を見て不思議に思った記憶があります。当時の経験があったからでしょうか、私が中学生の時、父から「これからは日本も、女性が国際的に活躍する日が絶対に来るから、女の子でもちゃんと勉強しなさい。特に英語を。」と言われたことを今でも覚えています。

大学在学中、男女雇用機会均等法が施行され、幸いなことに、多くの大企業が女性総合職1期生を採用する年に就職となりました。当時の三菱信託銀行に入社し、新入社員時代から不動産の企画立案、営業などのいわゆる不動産コンサルティング業務に就き、不動産鑑定士の資格を取得して独立し、現在に至ります。

プライベートでは、大学生2人の子育ての傍ら、主人や娘の看護、主人の両親など5人の介護を経験した後、日本で初めてのEMBAが母校で開講することを知り、すぐさま受験準備をし、入学しました。仕事と学生、主婦で三足のわらじを履いて1年が経つころ、これまでの思いを形にするため、「よこはま都市未来研究所」として再独立いたしました。

CSR (Corporate Social Responsibility) ではなく、CSV (Creating Shared Value)。

最近では、事業の正当性や企業責任と収益の両立、などと難しい言葉でいわれることがありますが、みなが楽しく、をモットーに、社会を共に生き、共に創ること、そして今ある一つ

つの社会問題を解決しようとするベクトルに、新たなビジネスチャンスがある、と考えて日々取り組んでいます。

小さいころからずっともやもやしてきた思いを、これからの10年、20年間で、なんとか実現していければ幸いです。

第3522地区RAC（台湾・台北）受入事業
「横浜南ロータリークラブ夜間例会」出席

地区ロータリーアクト委員 友添 辰哉

3月24日（土）18：30～20：30国際ロータリー第2590地区2017-2018年度 国際ロータリー第3522地区ロータリーアクト（台湾・台北）受入事業の初日の夜に、訪日記念歓迎会として横浜南ロータリークラブの協力により夜間例会・合同参加交流会がローズホテル横浜で行われ、矢野会長と私で参加して来ました。当地区ロータリーアクトでは、台湾のロータリーアクトと交流しておりこの度お互いの交流を深めるために第3522地区（台湾・台北）よりロータリーアクト、並びにガバナー 郭繼勳様、地区青少年奉仕委員長 陳新福様、地区ロータリーアクト委員長 游輝江様はじめ、ロータリーの皆さまが訪問されました。第2590地区からは湯川孝則ガバナー、金子大ガバナーエレクト、長谷川地区副幹事、上原良廣地区青少年奉仕委員長、青木理地区ロータリーアクト委員長、各クラブのロータリアン他、総勢95名が出席して盛大に行われました。



第2590地区 湯川孝則ガバナー ご挨拶



第3522地区 郭繼勳ガバナー ご挨拶



ラスチックが含まれることとなります。また、気温の上昇を示す記録は数多くあります。1880年から2015年で、世界の年平均気温は摂氏1.1度上昇しました。この変化が人間によるものであるかどうか、また、この傾向がそのまま続けばどれほど莫大な経済的影響、生活への影響が生じるかということは、科学者が論じるまでもありません。行動を起こす必要はこれまでになく高まっています。そして、真の変化をもたらすロータリーの力も。

潘基文前国連事務総長が言うように、「地球の代わりになる代替惑星はないのだから、代替策もありえない」のです。この惑星を守るのは私たちみんなの仕事、変化をもたらすのはロータリアンみんなの仕事です。

イアン H.S. ライズリー
2017-18年度会長

ロータリーニュース

RI会長からのメッセージ

2018年4月

オレゴン州ポートランドで開催された1990年ロータリー国際大会で、当時のパウロ・コスタ会長エレクトは、「今こそ、ロータリーは声をあげ、リーダーシップを発揮し、すべてのロータリアンに自然資源を守るための名誉ある聖戦へ参加するよう促すべきです」とロータリアンに語りかけました。「われらの天体 地球の保全」というロータリーの取り組みを立ち上げることを宣言し、木を植え、空気や水質をきれいに保ち、未来の世代のために地球を守るため、環境問題を奉仕活動に組み込むようロータリアンに呼びかけました。

コスタ会長エレクトは、当時のロータリー会員全員に、ひとり一本、全部で110万本の木を植えようと呼びかけました。ロータリアンはいつも通り、会長エレクトの呼びかけを上回る結果を出しました。そのロータリー年度末までに3500万本近い数の木を植えたのです。このとき植えられた木の多くは、今日でも二酸化炭素を吸収し、酸素を生み出し、大気を冷やし、土壌の質を良くし、鳥や動物、昆虫の生息地と食糧を提供し、ほかにもさまざまな形で環境に貢献し続けていることでしょう。一方で、残念ながらロータリー全体としては環境問題への取り組みを前進させてきませんでした。

そのため、今年度が始まったとき、会員一人ひとりが少なくとも一本は植樹するようにと、パウロ・コスタさんの例にならって呼び掛けました。私の狙いは、120万本（またはそれ以上）の木がもたらしてくれる数多くの利点を越えたところにあります。植樹をすることで、ロータリーがふたたび取り組むべき地球の現状という問題に、ロータリアンが関心を新たにしてくれることを願っているのです。

環境問題は重点分野のすべてに深く関係しており、ロータリーが無視するわけにはいかない問題です。公害は世界中の人びとの健康を害しています。都市部の住民の80%以上が安全ではない空気を吸っており、低所得国では98%にもなります。この状況が続けば、2050年までに海洋中には魚よりも大量のプ

我が街「神奈川」散策（第28回）

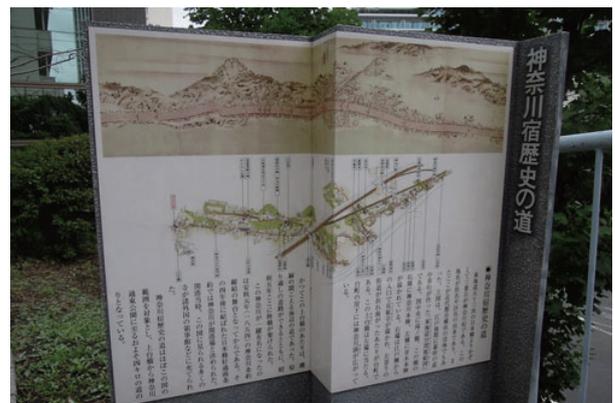
クラブ会報委員会

■上台橋

「神奈川宿歴史の道」の西側の端が現在の上台橋付近です。かつてこの辺りは潮騒の聞こえる海辺の道でしたが、開発が進み昭和五年（1930年）切り通しの道路ができるとともに、その上に架けられた橋が上台橋です。旅人はここから西を進み、次の宿、保土ヶ谷宿を目指しました。

28回に亘りご紹介した「神奈川宿歴史の道」は約4kmです。ゆっくりと史跡など見ながら歩いて2、3時間あれば廻れます。江戸時代から明治の初めにかけての「神奈川宿」の様子を思い浮かべながら、我が街「神奈川」を散策してみたいかがでしょう。意外な発見があるかも知れません。

お読みいただいた皆様に感謝申し上げます。



次回〈4月6日〉の予定

テーマ 「世界のロータリー」

2012-13年度国際ロータリー会長 田中 作次 様

（紹介者 白鳥 厚夫 会員）